

平成26年第13回 魚津市教育委員会会議録

1 開催日時及び場所

平成26年12月2日（火）午後4時
第一分庁舎2階会議室

2 出席委員

- 1番 潮 由 加 子
- 2番 畠 山 敏 一
- 3番 大 野 聡 一
- 4番 島 津 豊
- 5番 長 島 潔

3 出席職員

次長兼教育総務課長	川 岸 勇 一	学 校 教 育 課 長	八 倉 卷 清 彦
生涯学習・スポーツ課長	南 塚 智 樹	こ ども 課 長	高 木 繁 徳
学校給食センター所長	住 田 賀 津 彦	図 書 館 長	中 山 明 夫
水族博物館長	稲 村 修	埋 没 林 博 物 館 長	麻 柄 一 志
教育総務課長代理	江 田 直 樹	生 学 ・ ス ポ 課 課 長 代 理	高 山 茂 樹
学校教育係長	矢 野 道 宝	生 涯 学 習 係 長	藤 田 晶 子
ス ポ ー ツ 係 長	小 林 弘 幸	保 育 係 長	村 崎 博
教育総務課主任	明 石 主 計		

4 傍聴人 なし

5 会議の要旨

午後4時、潮委員長が開会を宣する。

(1) 前回会議録の承認

全員異議なく承認した。

(2) 協議・報告事項

- ① 平成26年度12月補正予算について（説明 川岸次長）
- ② （仮称）魚津市子ども・子育て支援事業計画（素案）について（説明 村崎保育係長）
- ③ 子ども・子育て支援制度における利用者負担について（説明 村崎保育係長）
- ④ 世界で最も美しい湾クラブについて（説明 麻柄埋没林博物館長）
- ⑤ 魚津市立片貝・吉島・西布施小学校統合校の校名案応募状況について
(説明 江田教育総務課長代理)
- ⑥ 平成27年成人式について（説明 藤田生涯学習係長）
- ⑦ 富山のさかなの刊行について（説明 稲村水族博物館長）

(3) 議事

【(仮称) 魚津市子ども・子育て支援事業計画 (素案) について】

大野委員

小学校統合その放課後児童クラブについては、公民館に増設するのか。

村崎保育係長

基本的には、今ある小学校に戻って、放課後児童クラブを行うことにしている。

ただ、小学校6年まで(対象が)拡大されると、ひばり、すずめ、つばめ児童センターについては、面積基準等で受けきれない場合も出てくるので、そうした場合は公民館で実施も考えられる。

大野委員

例えば、統合後の本江小学校で放課後児童クラブというのは考えられないのか。

(児童の)移動が大変ではないか。

村崎保育係長

移動(の心配)もあるが、例えば大町の子どもたちは(統合後の)旧大町小学校に戻って学童を実施したいと考えている。

島津委員

保育園、幼稚園の適正配置スケジュール案について、例えば第二保育園は築40年以上経過している。定員は最大190名と一番大きいですが、こうした古い保育園等の統廃合はやはり公立を先にとということか。

村崎係長

第二保育園は民間の保育園である。昭和48年建設だが、何年か前に耐震補強工事を行っており、その時々各種修繕も実施している。民間保育園については施設の延命措置を行いながら、園時数の推移を踏まえ、統廃合を検討されるものと考えている。市でも改築等にあっては補助をしており、そうしたものの活用も含め検討されるものと考えている。

畠山委員

少子高齢化が特に激しい地域では「過疎化」に非常に敏感になっている。そうした中、小学校も保育園も無くなるということになるとますます過疎化に拍車をかけてしまう。中には行政が過疎化を推進しているのではないかとされる方もいる。かつての農耕地が雑草地になり、動物が里に下りるとということに対して拍車をかける、といった悪循環に陥っている。子ども課だけの問題ではないが、地域によっては非常に苦慮していることを踏まえ、広い視野で先を見越した対応を考えていただきたい。

村崎保育係長

確かに、市でも定住促進や地域活性化を推進している中で、今回、小規模園の統廃合計画案を示したところ、若い世代が地域に来なくなってしまうなどといった大変厳しい意見を頂いた。そうしたことから計画を見直し、平成32年以降に(園児が)10人以下になった場合も(統合を)検討するという表記にさせていただいた。一方で、公共施設のあり方の検討で民間委託の推進もいわれていることから、計画の策定には苦慮した。

大野委員

基本的にある程度の線引きは必要だと思うが、里山の再生への取り組みは別の部分で考えていかなければならない。新潟の十日町では都会の若者を呼んで農業体験をさせている。何か発想を変えていかないと山間部が寂れてしまう。

長島教育長

庁議でも学校の統合計画がようやく地域の理解を得る中で、幼稚園、保育園の問題も出ずのはきついと話をしていた。これに関しては、松倉、上中島地区からも未だ学校統合に関しての合意書を頂いていない段階で、(このような保育園の統合についての話を持ってこられて困惑しているとの) 申し入れを受けた。両地区へはあくまで案として出したのであって、地区からの意見を踏まえ、再検討されるだろうと伝えていた。

午後 5 時 25 分、議事が終了したので委員長が閉会を宣した。